

スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋などの本番を迎えます。6年生は体育大会を控え、練習をがんばっています。10月は朝晩の気温差が出る季節でもありますから、体調管理にご留意ください。

10月の給食目標



給食

しょくご きゅうよう
食後の休養を大切にしましょう。

片づけ

さら
お皿をピカピカにして返しましょう。

食べたあとすぐに走っている人はいませんか。食べたあとすぐには、おなかの中で食べ物が消化されていません。走るなどの急な運動をしたりすると吐いたり、気持ちが悪くなったり、おなか痛くなったりするのは、おなかがまだ「運動する準備ができていない、まだ消化をしている最中だよ。」という体からのサインです。

「食後30分の食休み」が必要と言われていますが、最低でも食べて5～10分は静かにしていること。そして、走らず歩いて校庭に出ることを守りましょう。お休みの日にはぜひ「30分の食休み」をして、大事な胃腸を守りましょう！

丈夫な体をつくる食事について考えよう！



丈夫な体をつくるためには、食生活で気をつけたいことがたくさんあります。大人になってからでは遅いので、成長期の今のうちにしっかりと身につけておきましょう。

その1

運動と栄養

基本は1日3食、しっかり食べること

たくさん運動できる丈夫な体をつくるためには、栄養バランスのとれた食事をすることが大切です。体をつくるもとになるたんぱく質や、エネルギーのもとになる炭水化物（ご飯・パン・いもなど）。また、運動するために必要な、体の調子を整えるビタミンやミネラルを含む野菜や海そうをしっかりととりましょう。

その2

貧血予防

貧血って？

最近、顔色が悪い、立ちくらみがする、体がだるいといったことはありませんか？ これらの原因は“貧血”であることが多く、体の成長が著しい思春期に多く起こります。鉄などの栄養素の不足が原因の場合もあります。まず、毎日の食事から見直してみましょう！



※鉄分の多い食べ物やタンパク質の多い食べ物を食べるためにも、1日3食バランスよく食べましょう！！

減らせる (Reduce)



自分にあった量を知り、
食べ残しをへらしましょ
う。まだ食べられるの
に、捨てられてしまう食
べものを減らしましょ
う。

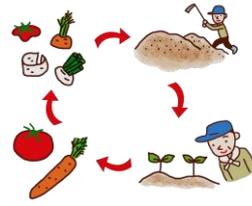
むだなく使える (Reuse)

ブロッコリーは
茎まで



給食でも、材料をむだな
く使い切ります。

よみがえる (Recycle)



野菜くずをたい肥にし
たり、牛乳パックをリサイ
クルしたり、資源を有効
に使いましょう。

ちきゅう まも
地球を守れる!



小さなことからコツコツと…限られた資源を大切に使
い、地球温暖化からみんなが住む地球を守りましょう。

給食では、10月10日から13日までを船二小SDGs給食週間とし、アレルギー等の事由で食べられない児童の皆さんも、この週間の中でおぼんに配膳された全てを食べられることができるメニューを考えました。

そのほかにも、食材を無駄にしないように手間をかけて、洗い皮つきで料理をする、煮干しや昆布は粉末や干切りしたものを使うなど「だし」をとった後捨てずに食べる工夫をする、野菜くずはコンポストを活用し、たい肥にするなどSDGsの観点から3Rに取り組みます。

WHOでは、Well being(ウェルビーイング)「個人や社会の良い状態」と定義しています。それは、「病気がないとか、弱っていないとかではなく、身体的・精神的・社会的完全な健康状態」を意味していますが、社会や私たちの住む地球にも当てはまります。ご家庭でも3Rに取り組みましょう。

食品ロス削減月間の消費者庁からの要請

消費者庁から次のような要請がありました。

食品ロスの削減のためには、一人一人がこの問題を「他人事」ではなく「我が事」として捉え、「理解する」だけにとどまらず「行動」に移すことが必要です。

ということで、食品ロス削減のための「広報活動・啓発活動」の一環として「食品ロス削減に関する川柳」を募集するそうです。これにつきましては、「国民のムーブメントになるよう各校でも取り組みを」という要請が来しました。

そこで、「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテスト」船二杯を開催します。保護者のみ・親子で考えた作品、いずれでも大丈夫です。下記に書き込み連絡帳で応募してください(締め切り10月16日まで)。優秀作品3点には、給食に納入してくださっている小松菜農家の小松菜をプレゼントします。(その後専用フォームで消費者庁に応募します。応募後、入賞された場合、その商品は個人にお渡しいたします。)

切り取り線

めざせ！食品ロス・ゼロ川柳コンテスト応募用紙 10月16日締め切り

「 (お子さんの 年 組 名前) (ペンネーム) 」